

奨学金名	JEES・牧田基一国際奨学金基金 / Makita Jinichi Scholarship							
財団・寄付者	財団法人牧田国際育英会							
目的	日本で学ぶ優秀な私費外国人留学生を支援することにより、在学中の経済的不安を緩和し、学習効果を高めると同時に、国際交流の促進に貢献する人材育成に寄与することを目的とする。							
給付額	100,000 円/月	(学部)						
	100,000 円/月	(大学院)						
給付回数	12 回							
奨学金対象期間	2021年4月 から		*最長2年間					
推薦予定人数	10 名程度 (各国、地域から2名のみ推薦)							
募集人数	全国10 名程度							
応募資格 (全て該当する者)	国籍	正規生のうち在留資格が「留学」の者						
	セメスター *2021年4月時点	学部生	✓3セメ ✓4セメ ✓5セメ ✓6セメ ✓7セメ					
		大学院生	修士: ✓3セメ 博士: ✓3セメ ✓4セメ ✓5セメ					
	他奨学金	奨学金受給期間中に重複受給のない者 APUから他の奨学金に推薦中でない者						
	成績	通算GPAが 2.8以上 である者 (2020春セメスター終了時点)						
	通算修得単位数	学部生のみ: セメスターに応じた標準単位数を修得済みであること						
		1セメ終了者 16単位	2セメ終了者 28単位	3セメ終了者 48単位	4セメ終了者 64単位	5セメ終了者 80単位	6セメ終了者 96単位	7セメ終了者 112単位
その他資格	(1)2020年度および2021年度(受給中)に正規生として在籍する学部生・大学院生(修士・博士)で私費外国人留学生であること(留学ビザ) (2)2021年4月以降(本奨学金支給中)において、他の奨学金の支給を受けない者(貸与型奨学金、学費免除および一時金は除く) (3)採用された場合の受給期間が2021年4月から1学年相当以上ある者 (4)留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者 (5)将来、日本と自国の発展のために貢献する意欲のある者 (6)在籍大学の推薦を受けることができる者 (7)過去に本奨学金を受給したことがない者							
注意事項	(1)以下の者は対象外とする ・倫理観・責任感に欠け、奨学生として相応しくない者 ・健康診断未受診(再検査・精密検査未受診含む)など、大学で求められた事項を完了していない者 (2)採用が決定した後でも、以下の事項が発生した場合は、採用の取消となる場合がある。 ・応募書類、面接内容において虚偽が認められた場合 ・懲戒処分を受ける等、受給することが相応しくない事由が発生した場合 ・健康診断未受診など、大学で求められた事項を完了しなかった場合 ・奨学金の受給資格条件を満たさない状態となった場合 ・2021年4月1日時点において、自己都合により日本に未入国であり、かつ留学ビザが失効している場合(新型コロナウイルスの影響により日本に未入国の場合は、採用取消にはならないが、奨学金の支給は渡り月から開始となり、支給期間の延長はない)							
奨学団体による義務・決まり	【義務】 ・受給期間中の学習・研究状況について、成績証明書とともに毎年度末及び受給終了後に提出しなければならない。 ・受給した者は、自身の進路について大学卒業時に協会へ報告しなければならない。 ・受給期間中及び受給終了後、協会又は寄付者の要請に応じアンケート等の回答をしなければならない。							
	【奨学金支給の休止又は終了】 ・大学を長期欠席(1か月以上)した場合は、奨学金の支給を休止する。なお、休止事由が止んで、所定の様式により奨学金支給再開を願い出たときは、奨学金支給期間内において支給再開することがある。ただし、支給期間の延長はしない。 ・応募、推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、支給決定を取り消す。 ・次のいずれかに該当した場合には、奨学金の支給を終了する。 ①大学を卒業、退学、除籍、停学、休学又は留年(相当すると認められる場合も含む)した場合 ②本奨学金受給者の義務を怠った場合 ③募集要項に定める事項に該当しなくなった場合 ④その他受給者として相応しくないと判断された場合							
	【注意事項】 ・受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、上記【奨学金給付の休止又は終了】に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。 ・奨学金採用決定(採用決定通知を大学が受領した時点)前に他奨学金の受給が決まった場合、大学を通じて速やかにその旨報告しなければならない。また、本奨学金奨学生として採用された場合、受給期間終了まで本奨学金を辞退し、他の奨学金を受給することはできない。 ・受給開始から終了まで他の奨学金に応募することはできない(ただし、本奨学金の受給終了後に支給を開始する他の奨学金は除く。) ・所属大学の留学制度等を利用して海外に留学する場合、長期欠席又は休学の扱いとならなければ、支給を継続する。							
推薦者選考	(1)1次審査:書類選考(サーベイに入力) *サーベイに必要事項を全て入力してください。 *サーベイの最後に終了メッセージが出たら、申請が完了します。 *締切後は理由に関わらず申請を受け付けません。 *申請が完了したか否かの問い合わせは受け付けません。 申請完了の証明として、サーベイ最後の終了メッセージ画面を保存しておくことをお勧めします。 *サーベイの申請は一回限り有効です。二回目以降の申請は無効となります。 *申請時に日本国外にいる学生は、2021年4月までに日本へ入国予定であるかどうか、 学内選考の審査に影響することを了承の上、応募してください。 (2)2次審査:学内面接(Zoom) *日本語および英語で実施 (3)奨学金団体による選考							
選考スケジュール	1次審査:申請締切	11月12日(木) 11:00a.m.(日本時間)						
	1次審査結果発表	11月27日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて						
	2次審査:学内面接(Zoom)	12月2日(水) 14:15-17:40(予定・日本時間)						
	2次審査結果発表	12月11日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて						
	奨学金団体への推薦締切	2021年1月22日(金)						
奨学金団体面接	なし							
採否通知	2021年2月末頃							
問い合わせ先	スチューデント・オフィス奨学金担当 メールアドレス: apusch@apu.ac.jp							